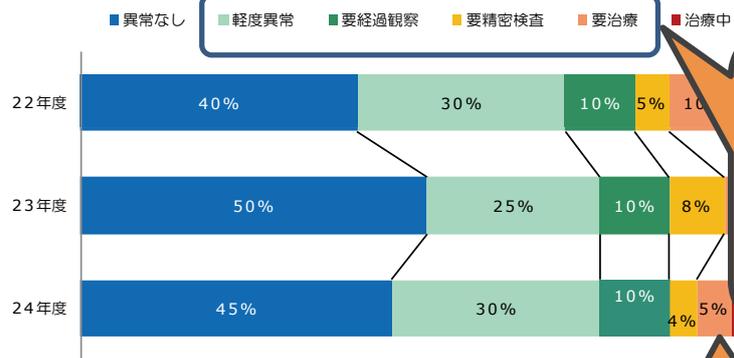


ヘルスケア通信簿のP3～4では、御社の従業員の健診結果から糖尿病、高血圧、脂質異常症（HDL（善玉コレステロール）、中性脂肪）のリスクをお持ちの方がどのくらいおられるかがわかります。
 県内の同業種及び県内の全体（従業員30人以上の事業所）の中での御社の順位がわかります。

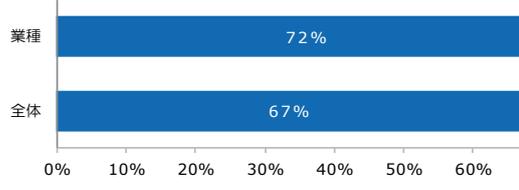
糖尿病のリスクをお持ちの方はどのくらいおられますか？

血糖(御社)



「軽度異常」から「要治療」の方はリスクへの該当状況により特定保健指導の対象となります。「要精密検査」、「要治療」の方には、医師に相談するようお勧めもしています。

血糖(業種別)



「要治療」にもかかわらず、医療機関を受診していない人がいると、見かけの医療費は下がりますが、本人の気付かないうちに重症化し、結果として医療費の負担が大きくなるおそれがあります。

従業員の方が糖尿病で入院したら...

消化器系疾患: 20.3
 呼吸器疾患: 18
 悪性新生物: 25.1
 心疾患: 15.4
 糖尿病: 31.6
 高血圧性疾患: 27.3
 脳血管疾患: 59.1

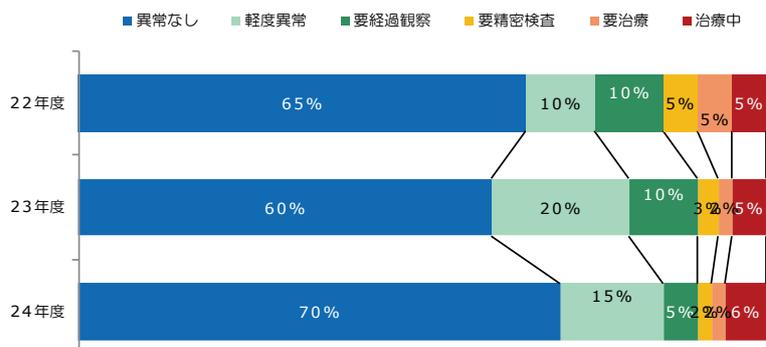
平均で31.6日の労働力を失うこととなります。

保健指導を利用して、生活習慣を改善しましょう。

歯周病が悪化 → 糖尿病が悪化

高血圧のリスクをお持ちの方はどのくらいおられますか？

高血圧(御社)

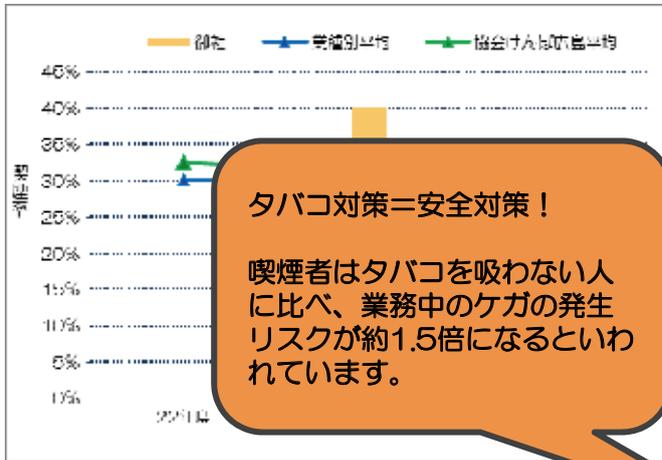


100位 / 206事業所 (情報通信業)

1,500位 / 3,157事業所 (従業員30人以上)

このページでは、御社の喫煙率とジェネリック医薬品への切替率をご覧ください。県内の同業種及び県内の全体（従業員30人以上の事業所）の中での御社の順位がわかります。

御社の喫煙率は何位？



タバコ対策＝安全対策！

喫煙者はタバコを吸わない人に比べ、業務中のケガの発生リスクが約1.5倍になるといわれています。

140位 / 2,350位

206事業所 (情報通信業)
3,157事業所 (従業員30人以上)

| 御社の喫煙率 | 22年度 | 23年度 | 24年度 |
|-----------|-------|-------|-------|
| 御社 | - | 40.0% | 35.0% |
| 業種別平均 | 30.2% | 30.2% | 28.6% |
| 協会けんぽ広島平均 | 32.5% | 31.2% | 31.2% |

広島県内事業所の禁煙対策の状況

約60%の事業所が、禁煙・分煙対策に取り組んでいません。

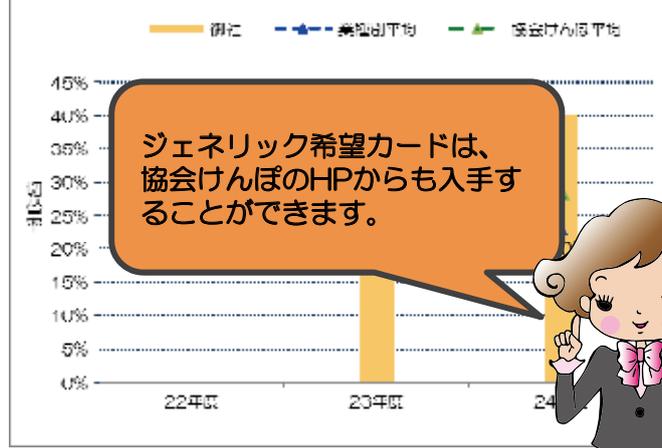
- 禁煙指導、肺年齢測定を実施しています。
- 医師による禁煙講座を実施しています。
- 禁煙外来の受診をおすすめします。
- 分煙対策として分煙室をつくりました。

※分煙室を受け取るには、申請・手続が必要となります。

広島県内事業所の禁煙対策の状況 (従業員50人以上の378事業所の調査)

- 実施していない (11.4%)
- 全店舗の実施 (7.6%)
- 一部店舗の実施 (27.2%)
- 完全分煙 (22.8%)
- 不完全分煙 (25.4%)
- 禁煙指導 (1.9%)
- 禁煙外来 (8.2%)

御社のジェネリック医薬品切替率は何位？



ジェネリック希望カードは、協会けんぽのHPから入手することができます。

75位 / 1,200位

206事業所 (情報通信業)
3,157事業所 (従業員30人以上)

| 御社のジェネリック切替率 | 22年度 | 23年度 | 24年度 |
|--------------|-------|-------|-------|
| 御社 | - | 40.0% | 40.0% |
| 業種別平均 | 19.0% | 29.9% | 22.9% |
| 協会けんぽ平均 | 20.8% | 30.6% | 28.6% |

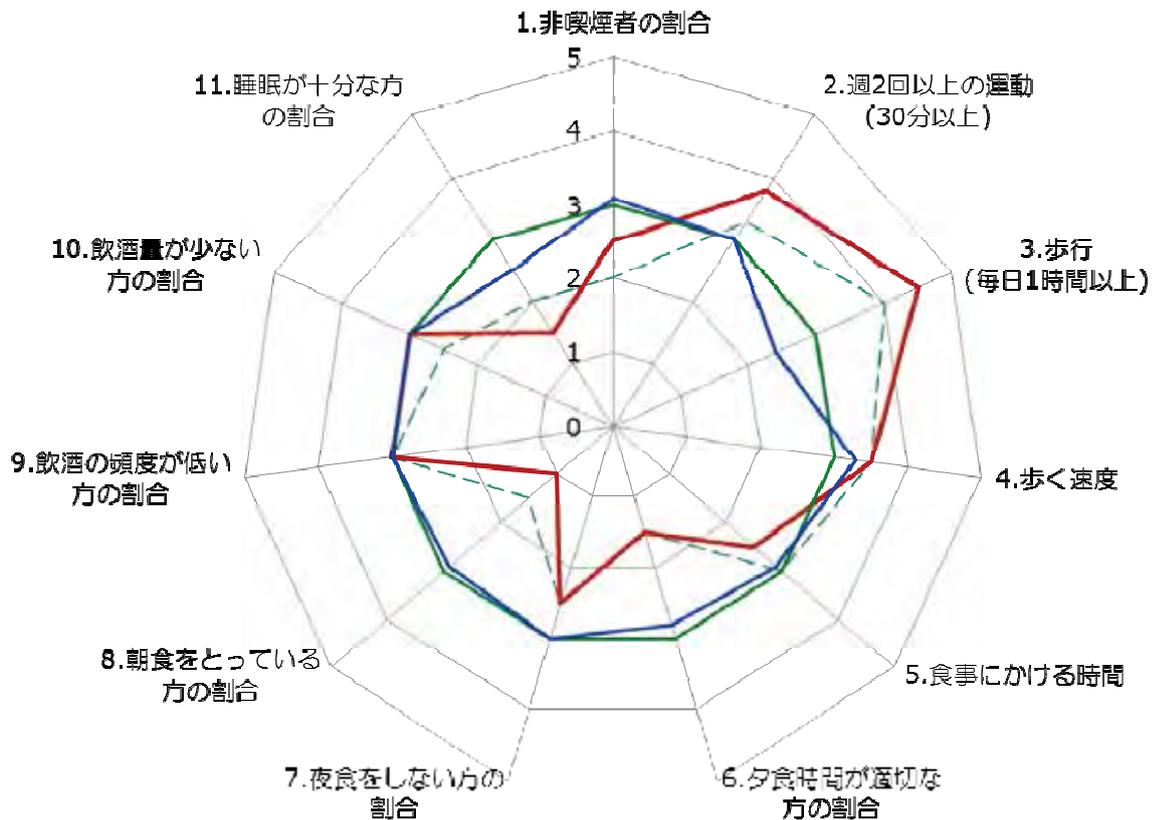
※ ジェネリック医薬品使用促進通知を受け取った方が、その後ジェネリック医薬品に切り替えたか否かで、ジェネリック医薬品切替率を算出しています。
ジェネリック切替率 = 通知後ジェネリック医薬品に切り替えた方の人数 / 通知書を受け取った人数

協会けんぽでは医療費の伸びを抑える為、ジェネリック医薬品をお勧めしています。処方されたお薬をジェネリック医薬品に切り替えた場合にどのくらいお薬代の自己負担が軽減されるかを試算した「ジェネリック医薬品使用促進通知」をお送りしています。

このページでは、御社の生活習慣について、県内の同業種や県内の全体（従業員30人以上の事業所）と比較することができます。

御社の生活習慣について

----- 22年度(御社) - - - - 23年度(御社) ———— 24年度(御社) ———— 全体 ———— 業種



健康診断時に記入された問診票の質問項目から作成しています。
ポイントが高いほど健康的といえます。

○グラフの見かた

- ・こちらは、健診時に記入する問診項目を活用しています。
- ・レーダーチャートは、円が大きいほど健康であることを示しています。直近の赤いレーダーチャートを確認して下さい。
- ・例えば「1.非喫煙者の割合」では、非喫煙者（たばこを吸わない方）が多いほど、チャートが大きくなります。

～こちらの事業所では、

「6.夕食時間が適切な方の割合」がとても低く、「11.睡眠が十分な方の割合」も低くなっています。夕食をとる時間が遅いためか、朝食をとっている方も少なくなっています。一方、「2.週2回以上の運動」や「3.歩行」「4.歩く速度」はレーダーチャートが大きくなっています。運動習慣が身についている従業員の方が多いといえます。